

第 9 7 5 回教育委員会会議概要

1 日 時 平成 2 5 年 1 月 1 1 日 (金) 午後 3 時 5 5 分～

2 場 所 教育委員会室

3 出席者 清川委員長 林委員 川畑委員 吉井委員 平泉委員 林教育長
豊北企画幹 小和田企画幹 (学校教育) 伊勢教育振興課長
国久学校教育政策課長 古谷高校教育課長 上野義務教育課長
齋藤スポーツ保健課長 山元企画参事

4 議 題

日程第 1 第 3 7 号議案 平成 2 5 年 1 月 1 5 日付け人事異動について

日程第 2 第 3 8 号議案 技能労務職から実習助手への任用替者の決定について

5 審議事項

(1) 開会宣告

(2) 会議録署名人の指名 小泉委員 西野委員

(3) 議事要録

委員長 日程第 1、第 3 7 号議案、日程第 2、第 3 8 号議案について、非公開とする旨を發議

—————当該議案を非公開と決定—————

委員長 日程第 1、第 3 7 号議案を議題

学校教育政策課長 資料に基づき説明

委員長 第 3 7 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

—————原案どおり可決—————

委員長 日程第 2、第 3 8 号議案を議題

学校教育政策課長 資料に基づき説明

委員長 第 3 8 号議案について、原案に対する異議の有無を確認

◎協議・報告事項

協議事項

(1) 大学受験対策について

委員 県内高校生に、できるだけ地元に残ってほしいことから、福井大学、県立大学の対策を要望

委員長 難関校対策が多くないことの理由を質問

高校教育課長 受験生が多い大学の対策を重視している旨回答

(2) 高校生の就職状況について

委員長 県内各地域で就職状況の悪いところの有無を質問

高校教育課長 丹南地区は大きな企業が集まり、就職内定率は高いこと、嶺南地区は原子力関連の影響で内定率が厳しい状況であることを回答

(3) 高校入試について

(4) 教員採用選考試験の見直しについて

委員長 小中高の教員の一括募集を改める理由を質問

学校教育政策課長 高校の教員は特に専門性を要求されることから、今後は専門性を重視していく旨回答

委員長 教員の校種間異動が難しくならないか質問

学校教育政策課長 校種間異動は引き続き実施する旨回答

(5) 大阪市における体罰事案について

委員 いじめ同様、何を体罰と定義するのは困難。生徒を追い詰めるような危険な体罰は早期に発見する必要あり。教育委員会に報告が上がらないものはないか質問

企画幹 平成19年に国が体罰について、大まかには生徒に肉体的苦痛を与えるものと定義。隠さず報告すべきことを各教員に浸透させるようにしている旨回答

報告事項

(1) 併設型中高一貫教育に関する意見募集について

(2) 奥越特別支援学校校章の決定について

(3) 県営体育館ボルト落下事故後の対応状況について

委員長 本日の会議の終了を宣告